

ニュース NEWS な PHOTO

白鳥コミセンファーム サツマイモ収穫祭

10/21
水

北部児童館親子・児童ら芋掘り体験

白鳥公園の中央にある「白鳥コミセンファーム」で北部児童館に通う親子や児童らが参加するサツマイモ収穫祭が開催されました。

この収穫祭は、白鳥公園を管理する白鳥公園愛護会の皆さんが、地域子ども達に喜んでもらおうと3年前から毎年行っているものです。

畑を覆いつくす大量の芋づるを除去し畝が現れると、参加者は芋を傷付けないよう慎重にスコップで1つずつ、大きく実ったサツマイモを掘り起こしていました。

収穫祭に参加した小林陽翔さんは「サツマイモがこうやって埋まっていると知らなかった」と初めての体験を楽しんでいました。



町長さんに質問します!

10/21
水

50周年のわかまち東郷を学ぶ

高嶺小学校6年生は、総合的な学習の時間のテーマを「わたしたちがつくる未来の東郷町」と設定して、わかまち東郷町を学んでいます。

これまでの歴史から、現在、そして未来に向けて、自ら調べた町の歴史や「こんな東郷町になるといいな!」という未来に向けた町への提言を模造紙にまとめました。

この日は、町制50周年事業のお祝い給食で学校を訪れた町長に、好奇心旺盛な児童らが、「地下鉄を作るには、いくらかかりますか」など、次々と質問をしていました。



子どもが幸せに暮らせる社会に

11/7~13
土~金

子どもの権利と児童虐待防止を啓発

町では、11月の町子ども条例に定める子どもの権利を考える月間、国の児童虐待防止推進月間にあわせ、「ららぽーと愛知東郷」にあるLivR TOGOで啓発を行いました。会場内では、「家族」をテーマに募集し、応募のあった約90枚の写真のスライドショーや子どもの権利、虐待防止に関するポスターの掲示、町の子育て支援施設の紹介などを行いました。

また、11月8日(日)に開催したイベントにはトッピーも参加し、来場したたくさんの親子連れはトッピーと触れ合ったり、オレンジリボンが印刷された台紙に好きな絵をかくて缶バッジを作ったり、スライドを鑑賞したりして子どもの権利や虐待防止について理解を深めました。

